

中国共産党第 18 期中央委員会第 5 回総会（5 中総会） 建議要約

中国共産党第 18 期中央委員会第 5 回総会（以下「5 中総会」）は、2015 年 10 月 26 日から 29 日の日程で北京において開催された。5 中総会の席上、習近平総書記が中央政治局からの依頼を受けて作成した業務報告に対する意見聴取と討論が行われ、審議を通じて『中国共産党中央委員会の国民経済と社会の発展に関する第 13 次 5 ヶ年計画制定に対する建議』（以下「建議」）が採択された。習近平総書記は、「建議（討論稿）」を 5 中総会の席上で説明した。

5 中総会は、共産党規約の規定に基づき、中央委員会の候補委員として劉曉凱、陳志栄、金振吉を中央委員会委員として追加することを決定した。

5 中総会は、中国共産党中央紀律検査委員会の令計劃、周本順、楊棟梁、朱明国、王敏、陳川平、仇和、楊衛澤、潘逸陽、余遠輝の著しい紀律違反問題についての審査報告を審議、可決し、中央政治局が以前作成した令計劃、周本順、楊棟梁、朱明国、王敏、陳川平、仇和、楊衛澤、潘逸陽、余遠輝を党籍解除処分とする決定を確認した。

5 中総会は 2020 年迄に小康社会（ゆとりのある社会）を全面的に達成することが、わが党の決定した「二つの 100 年」の努力目標の最初の 100 年の努力目標と認識している。「第 13 次 5 ヶ年計画」の時期は、全面的に小康社会の達成を勝ち取る段階であり、「第 13 次 5 ヶ年計画」は、この努力目標と緊密な連携を取りながら制定されなければならない。

中国共産党第 18 回全国代表大会以降、習近平同志を総書記とする共産党中央は、中国の特色ある社会主義を揺るぎなく堅持し、発展させ、勇ましく実践し、善くイノベーションを行い、共産党の執政の規律、社会主義建設の規律、人類社会の発展の規律に対する認識を深化させ、一連の国家統治・政治運営の新理念・新思想・新戦略を形成し、新たな時代という条件のもとで改革開放を

深化させ、社会主義近代化の速やかな推進のために、科学的な理論による指導と行動の指針を提供する。

5 中総会は、期限通り全面的な小康社会を建設するという努力目標を実現し、経済社会の持続的で健全な発展を推し進めるには、次の原則を遵守しなければならないと強調した。人民の主體的な地位を堅持し、科学の発展を堅持し、改革の深化を堅持し、法による国家運営を堅持し、国内と国外の2つの大局を統一的に計画するという姿勢を堅持し、共産党による指導を堅持する。

5 中総会は、全面的な小康社会を建設するための新たな目標と要求を提起した。経済の中高速での成長を保持し、発展のバランス、包容性を高め、持続可能であることを前提とし、2020年の国内総生産（GDP）と都市・農村住民の平均収入を2010年の2倍に引き上げ、産業の中ハイエンドレベルに進め、消費の経済成長への貢献を明らかに高め、戸籍人口の都市化率を速やかに高める。農業の近代化に明らかな進展を勝ち取り、人民生活のレベルと質を普遍的に高め、わが国の現行の基準での農村の貧困人口の貧困からの脱却を実現し、貧困県から全てそのレッテルを取り去り、地域全体の貧困問題を解決する。国民の素質と社会文明の程度を明らかに向上させる。生態環境の質を全体的に改善させる。各方面の制度をより成熟させ、より定型化し、国の統治システムと統治能力の近代化に対して大きな進展を勝ち取ることにした。

5 中総会は、「第13次5ヶ年計画」期の発展目標を実現し、発展の難題を解決し、発展のメリットを強固なものとするには、イノベーション、協調、環境保護、開放、享受という発展の理念を確実に樹立し、貫徹しなければならないと強調した。そしてこれは、わが国の発展全体に関わる重大な変革であるとした。

5 中総会は、イノベーションの発展を堅持し、イノベーションを国家発展全体の中心的位置に置き、絶えず理論のイノベーション、制度のイノベーション、科学技術のイノベーション、文化のイノベーション等の各分野のイノベ

ションを推進し、イノベーションを共産党と国の全ての業務に徹底させ、イノベーションを全社会のトレンドにさせなければならないと提起した。

発展の新たな空間を開拓し、沿海部、河口部沿線の経済ベルトを主体とした縦横の経済ベルトを形成し、壮大な若干の重点経済区を育て、インターネット強国という戦略を実施し、「インターネット・プラス」行動計画・発展を分かち合える経済を実施し、ビッグデータの国家戦略を実施する。

マクロ調整の方式を革新・整備し、地域間の調整を基礎として一定方向への調整を強化し、政府の価格形成に対する干渉を減少させ、競争的分野での商品とサービスの価格を全面的に開放する。

5 中総会は、発展の協調を堅持し、中国特色社会主义事業の全体的な配置をしっかりと把握し、発展における重大な関係を正確に処理し、都市と農村地区の協調的な発展を重点的に促進し、経済社会の協調的な発展を促進し、新型の工業化、情報化、都市・農村化、農業の近代化を同時に発展させることを促進し、国のハード面での実力を強化すると同時に、国のソフト面での実力向上に注目し、発展のバランスを絶えず強化することを提起した。

5 中総会は、環境保護の発展を堅持し、資源の節約と環境保護という基本的な国策を堅持し、持続可能な発展を堅持し、生産の発展、生活の裕福化、生態の良好な文明発展の道を着実に歩み、資源節約型、環境にやさしい社会の建設を早め、人と自然の調和した発展が取れる近代化建設の新たな仕組みを形成し、美しい中国の建設を進め、全世界の生態環境の安全に新たな貢献をすることを提起した。

5 中総会は、発展の開放を堅持し、わが国経済を世界経済の趨勢に深く順応させ、ウィンウィンの開放戦略を励行し、更にハイレベルでの開放型経済を発展させ、世界経済の秩序と公共製品の供給へ積極的に参加し、わが国の世界経済秩序における制度上の発言権を高め、広範な利益共同体を構築することを提起した。

5 中総会は、発展の共有化を堅持し、発展は人民のためであり、発展は人民に依拠し、発展の成果を人民と共有するという立場を堅持し、更に有効な制度上の手配を行い、全人民と共に発展の過程で更に多くの達成感が得られるようにし、発展の動機を高め、人民の団結を深め、共に豊かになる方向へ穏やかに前進していくことを提起した。

教育の質を高め、義務教育のバランスの取れた発展を進め、高校段階の教育を普及し、中等職業教育費・雑費の免除を徐々に進め、ファイル・カードが作成されている経済的に困難な学生の家庭へ普通高校の教育費・雑費免除を率先して行い、経済的に困難な学生の家庭への資金援助のトータル・カバーを実現する。

更に公平で持続可能な社会保障制度を確立し、全人民が社会保障に参加する計画を実施し、従業員基礎養老金の全国統一計画を実現し、一部の国有資本を社会保険基金の充実に割り当て、都市と農村の大病に対する保険制度を全面的に実施する。

人口のバランスの取れた発展を促進し、計画出産の基本的な国策を堅持し、人口発展戦略を整備し、全ての夫婦で第2子の出産を認める政策を全面的に実施し、人口高齢化に対応する行動を積極的に展開する。

5 中総会は、現在の情勢と任務を分析し、現在と今後の時期において、全党全国の重要な政治的任務は、5 中総会の精神を徹底し、「建議」により決定した各種の決定を着実に行うことであると強調した。

(新華網より)